

SQL Server のバージョンアップ

古いバージョンの SQL Server を使っていると、
正常に動作しなくなります

■ SQL Server バージョンの調べ方

らくほん Next のメニューバー>ヘルプ>「バージョン情報」を開く

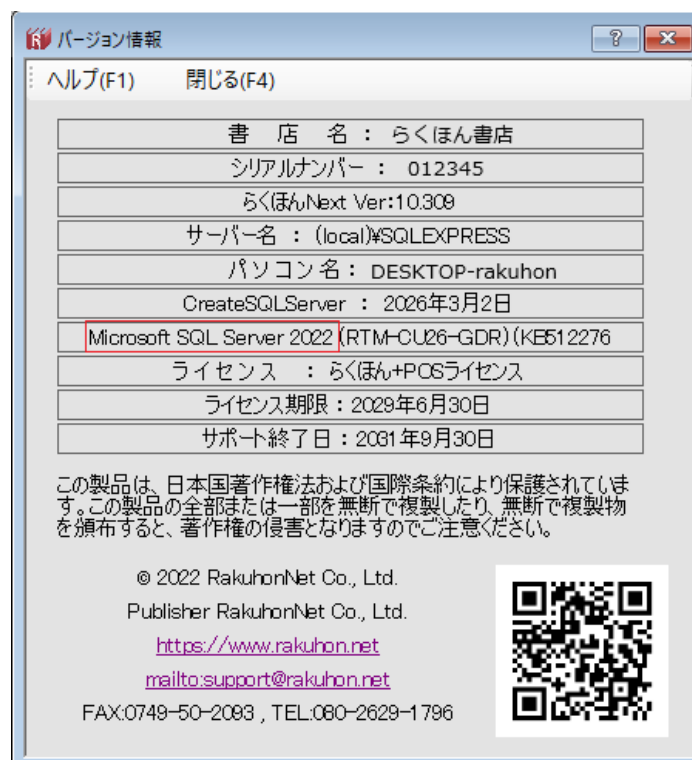
(右図赤枠)「Microsoft SQL Server」の次の数字がバージョンです

バージョン	Microsoft サポート終了日
2008	2019 年 7 月 9 日
2014	2024 年 7 月 9 日
2016	2026 年 7 月 14 日
2019	2030 年 1 月 8 日
2022	2033 年 1 月 11 日

SQL Server 2008, 2014, 2016 はマイクロソフトによるサポートが終了しており、らくほん Next の動作に

問題が発生する恐れがあります。下記をご覧になって、新しいパソコンに入れ替えるか、SQL Server バージョンアップをおこなってください。

SQL Server はらくほん Next のデータプログラムです。サーバーパソコンにインストールされており、クライアントパソコンには入っていません。



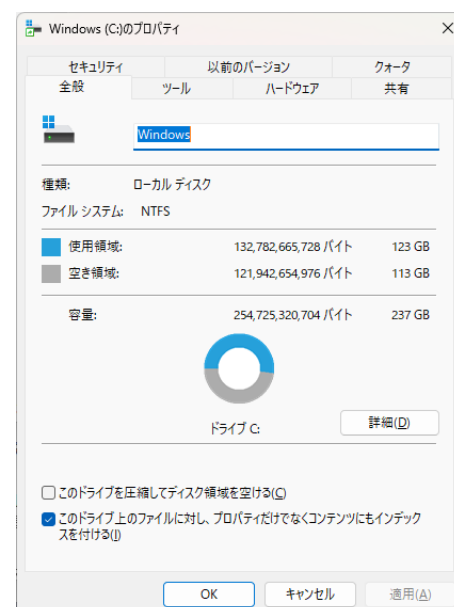
■ 事前確認

- 長年使っているパソコンですか？
5 年以上お使いならば、新しいパソコンにされることをお勧めします。
- C ドライブの空き容量は十分ありますか？
エクスプローラーを開き、C ドライブを右クリック>プロパティを開き(右図) 残容量が 50GB ほど、30%以上の空き容量があるか確認。
- 会計ソフトなど、他に SQL Server を使うソフトはありませんか？
ソフトによっては、SQL Server のバージョンに制限があります。

■ 注意事項

バックアップから復元する場合、古いバージョンから新しいバージョンにはできませんが、逆はできません。

例： SQL Server 2014 のバックアップから 2022 へ復元：できます
SQL Server 2022 のバックアップから 2014 へ復元：できません



■ 【重要】データのバックアップ

らくデータ Next のバックアップを複数の媒体（ハードディスクと USB メディア等）に保存

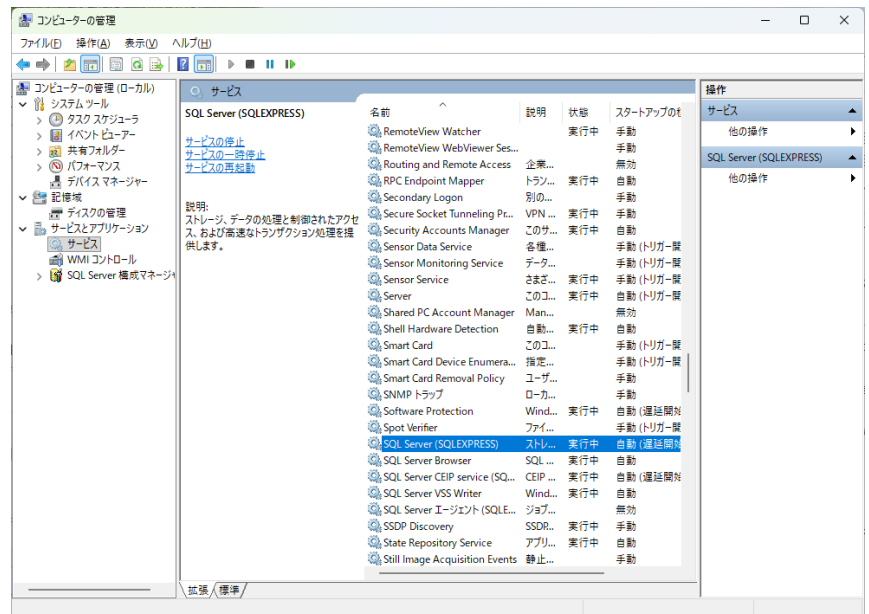


SQL Server のアンインストール (削除)

間違った手順でおこなうと、Windows の初期化 (リセット) からやり直す必要があります。(Windows の初期化はリモートサポートではできません) 十分に注意しておこなってください。パソコンに不慣れな方は、最初からリモートサポートをご利用ください。

SQL Server を停止する

1. [スタート] ボタンを右クリック、[コンピューターの管理] をクリックして開きます。
2. [サービスとアプリケーション] にある [サービス] をクリックします。(右図)
3. [サービス] の一覧から、[SQL Server (SQL EXPRESS)] と [SQL Server Browser] を右クリックして [停止] をクリックします。



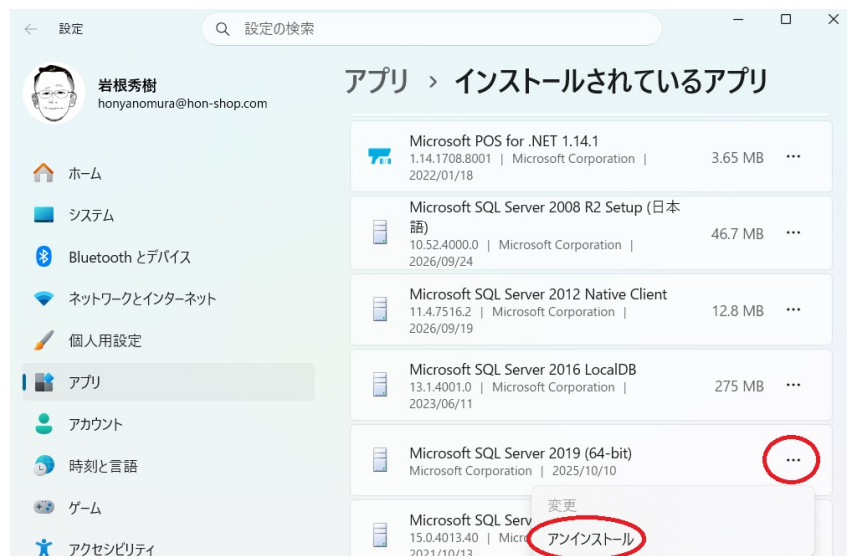
プログラムの一覧を表示

Windows11

[スタート]ボタンを右クリックし[インストールされているアプリ] をクリック

SQL Server のアンインストール (削除)

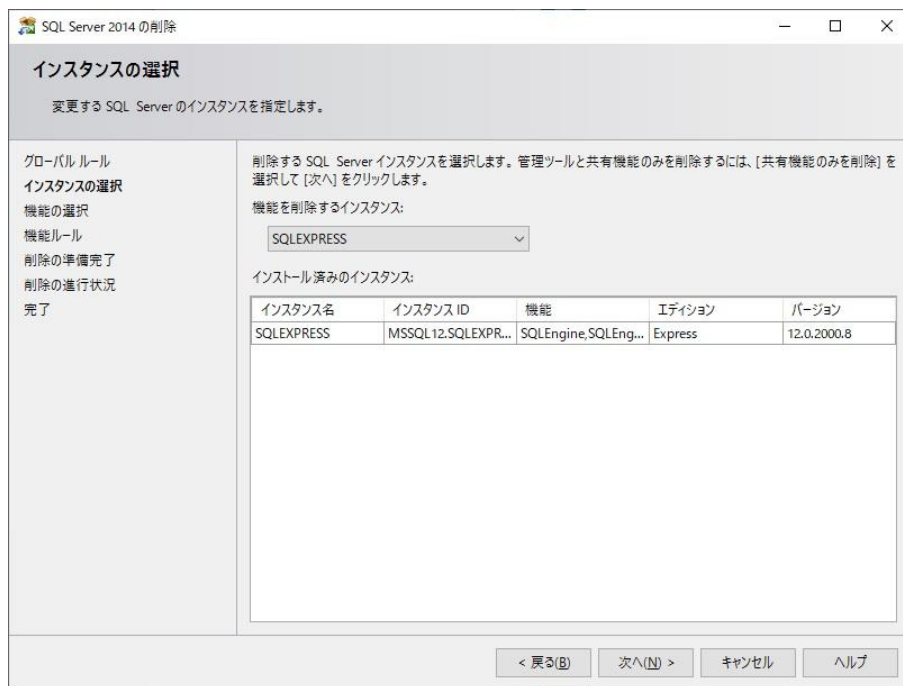
1. 削除する SQL Server (Microsoft SQL Server XXXX) 右の「…」をクリックすると表示される「アンインストール」を選択 (右図)
2. 右図が表示されたら「削除」を選択



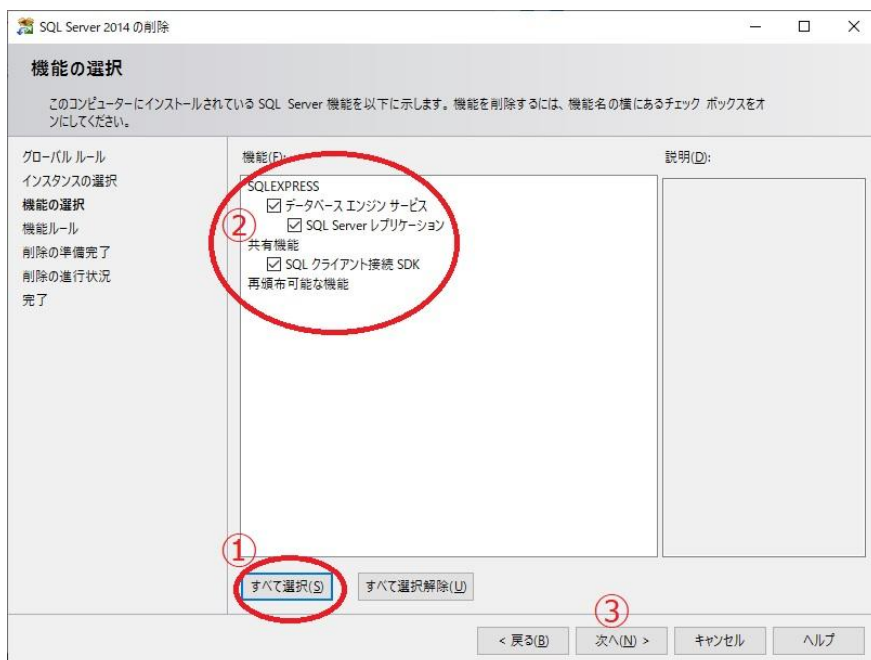
この先は、削除するバージョンにより多少異なります。



3. しばらくすると右図が表示されます。
「次へ」をクリック



4. 【重要】
右図「機能の選択」が表示されたら
① 「すべて選択」をクリック
② 右図のように、すべてにチェックされていることを確認
③ 「次へ」をクリック

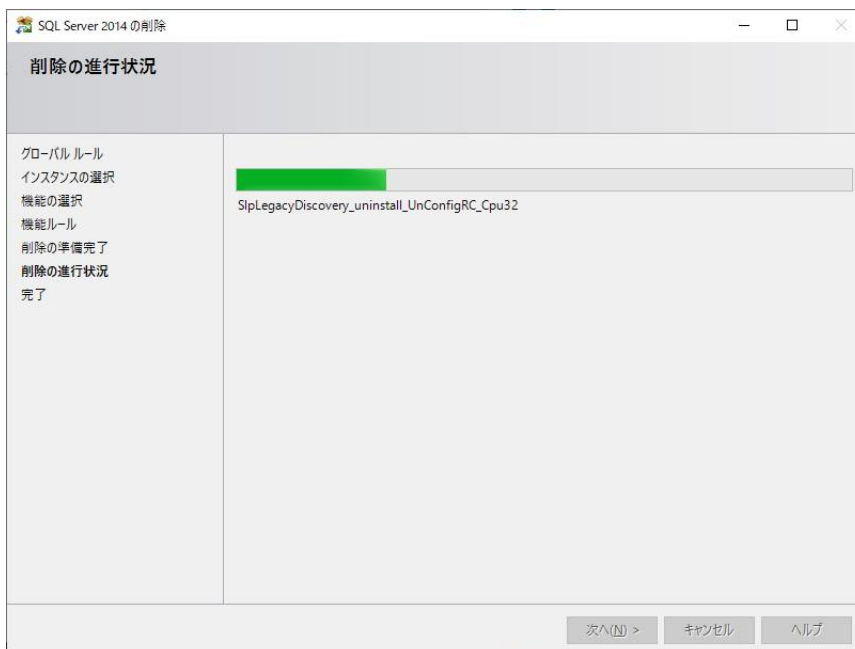


5. 「削除の準備完了」画面では「削除」をクリック

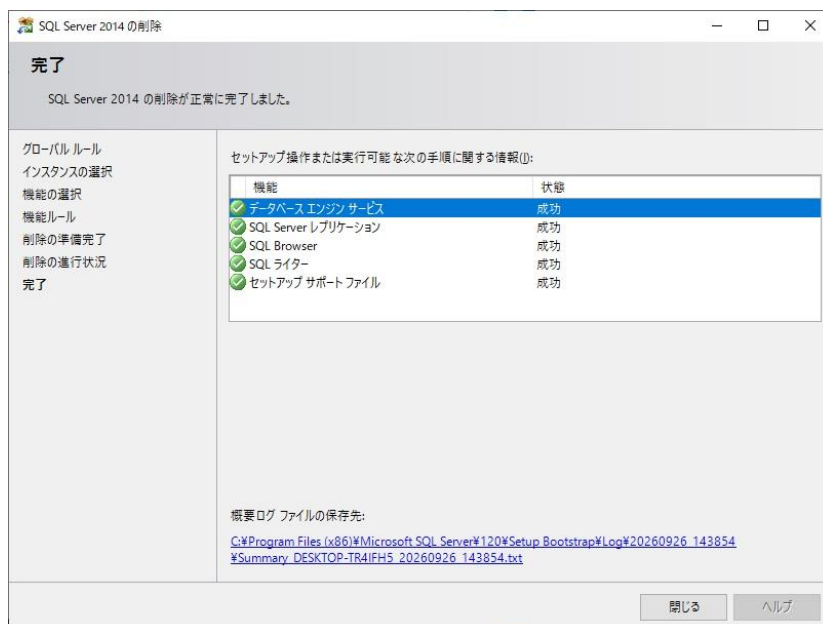


6. 「削除の進行状況」画面が表示されます。

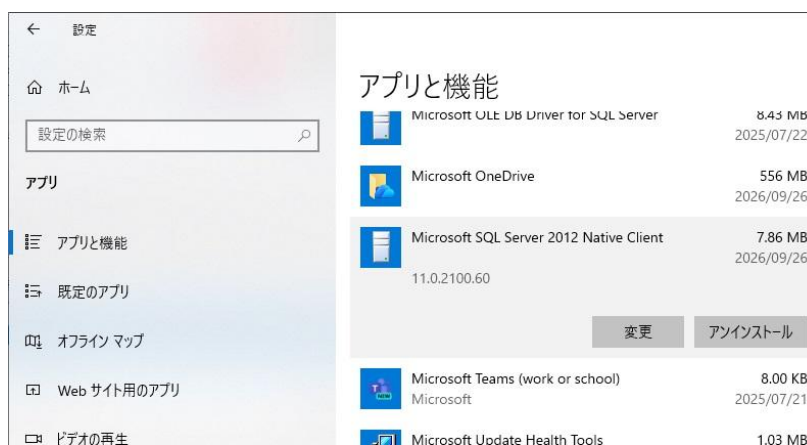
次の画面に変わるまで、何もせずに待ちます。



7. 「完了」画面が表示されます
右図のように「成功」と表示されることを確認し「閉じる」をクリック



8. 「インストールされているアプリ」画面で F5 キーを押し、「Microsoft SQL Server」で始まるソフトが残って (Microsoft SQL Server ○○ SETUP 等) いれば「アンインストール」を選んで実行
(右図は Windows10 の場合)



新しいバージョンをインストール

パソコンを再起動したのちに、SQL Server Express 2022 をインストール

この先は [SQL Server 2022 Express インストールの手順](#) (←をクリック) をご覧ください

クリックしても開かないときは→<https://www.rakuhon.net/rakun/help/SQL2022install.pdf>



新規データ作成

- （他のパソコンも含めて）らくほん Next 等のプログラムが開いていれば、すべて終了してからおこなってください

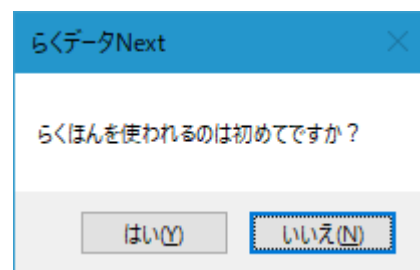
1. デスクトップにある「らくデータ Next」のアイコン  をダブルクリックして起動

2. [らくほんデータ Next](#) メニューの「新規データ」をクリックします。

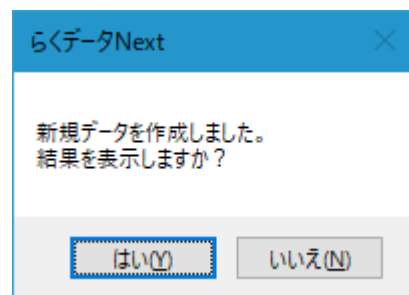


3. 右図が表示されたら「はい」を選びます。

次のメッセージが表示されるまで、数十秒～数分、何もしないで待ちます。

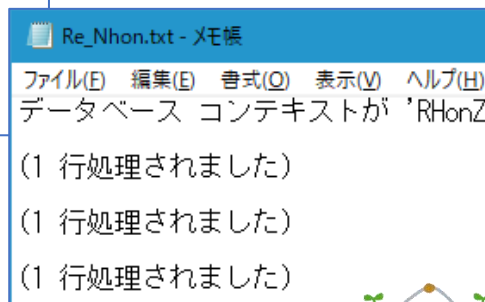
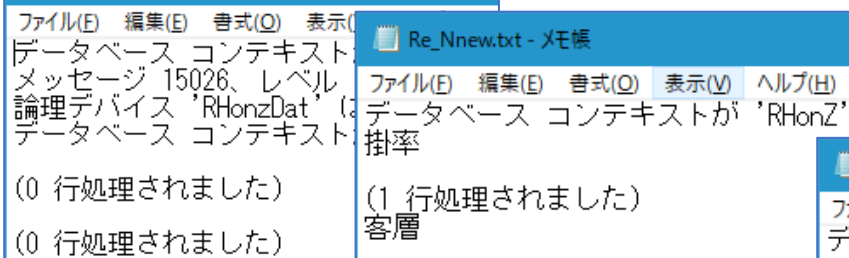
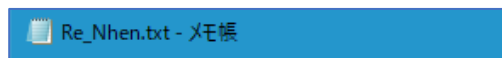


4. 右図のように「新規データを作成しました。結果を表示しますか？」と表示されます。「はい」を選びます。



5. 三つのファイルがメモ帳で開きます。

エラー云々のメッセージがなければ正常に新規データファイルが出来ました。

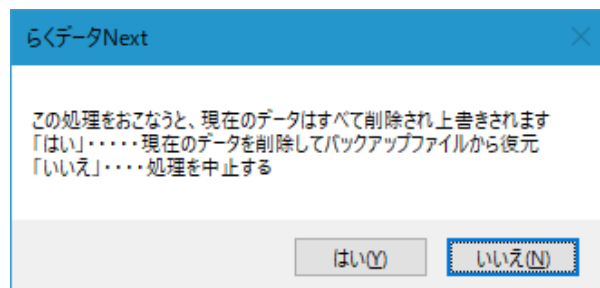


バックアップファイルから復元

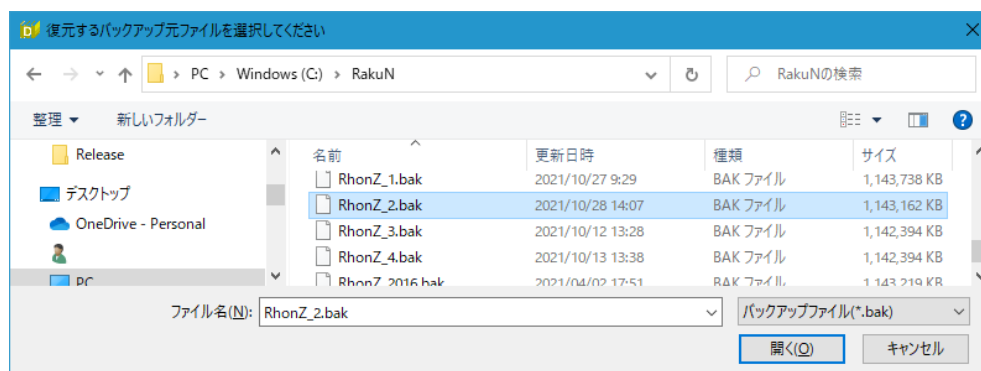
1. [らくほんデータ Next](#) のメニューボックスの「データ復元」を選びます。



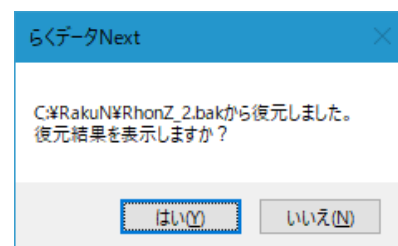
2. 確認メッセージが表示されます。
進める場合は「はい」を選びます。



3. 復元するバックアップファイル
選択画面が表示されます。
更新日時とサイズを参考に復
元元ファイルを選び「開く」を
クリックします。



4. 右図の画面が表示されるまで
数十秒～数分要しますので、なにもしないで待ってください。
「はい」を選びます。



5. メモ帳が開きます。エラー云々の語句がなければ成功です。
以前のバックアップファイルから復元した場合は「[SQL アップデ
ート](#)」おこなってください。

